



INDUSTRIAL COOLING TOWER

新日本レイキ株式会社 | 冷却塔について



冷却塔は 産業設備の熱を冷ます冷却水を 再冷却・再利用する装置です。

新日本レイキの冷却塔は、長年にわたる研究と経験の集成により生み出された、耐久性・保守性・剛性に優れた製品です。
製鉄、化学、発電など、多くの分野で長く使用されております。
温度条件や設置スペース、水質など、あらゆるニーズにお応えいたします。

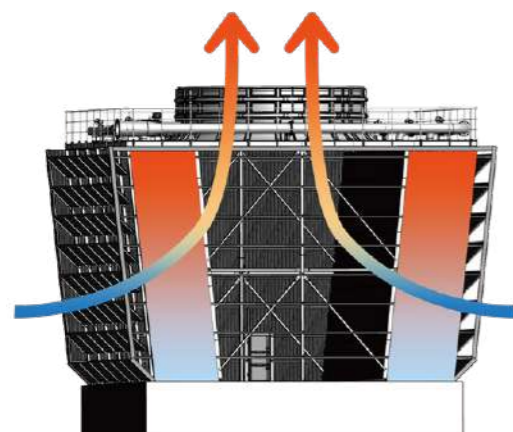
冷却塔の用途

冷却塔は、水を使って設備の熱を下げる必要がある場所で広く利用されている装置です。

工場の製造ラインをはじめ、発電施設などのエネルギー分野、さらに半導体やデータセンターといった最先端の産業まで、温度管理が欠かせない現場で活躍しています。熱を効率よく取り除くことで、機械の安定稼働や製品の品質維持に大きく貢献しています。

冷却塔の原理

開放式冷却塔では、冷却水と外気を直接接触させることにより、一部の冷却水が蒸発することで残りの冷却水を冷やしています。
常温では水の蒸発の潜熱は約2,500kJ/kgで、比熱は4.2kJ/(kg・K)であるため、1%の水の蒸発によって残りの水の温度は、約6°C下がることになります。



冷却塔のしくみは、身近な「ひんやりする仕組み」と同じです



扇風機で汗がかわくと、
体がひんやりする現象
汗が蒸発するときに熱を奪うため、
すずしく感じます。



石油・化学工場（反応冷却）



製鋼工場（製品冷却）



発電設備（復水器冷却）



都市開発（ビル空調）



半導体工場（クリーンルーム空調）



データセンター（高速PC空調）



〒818-0057 福岡県筑紫野市二日市南1-4-1
E-mail: info1@reiki-ct.co.jp



企業サイト
<https://www.reiki-ct.co.jp/>



採用サイト
<https://reiki-recruit.jp/>